科学研究費助成事業 寄付延期承認申請書

平成24年〇〇月〇〇日

独立行政法人日本学術振興会理事長 殿

○○大学・○○学部・教授○○

機 関 番 号 1 2 3 4 5

研究者番号 1 0 7 6 5 4 3 2

科学研究費助成事業(基盤研究(B))により、購入した設備等について、下記のとおり寄付を延期したいので、ご承認くださるようお願いします。

なお、寄付猶予期間後は直ちに研究機関に寄付を行います。

記

1. 課題番号 2 4 2 3 4 5 6 7

2. 研究課題名 ○○の××に関する総合的研究

3. 交付決定額

	直接経費	間接経費	合計	
科学研究費補助金(平成24年度)	3, 300, 000 円	1,900,000円	4, 290, 000 円	
学術研究助成基金助成金 (期間全体)	5,000,000円	1,500,000円	6, 500, 000 円	

- 4. 研究期間 平成24年度~平成27年度
- 5. 寄付延期を希望する設備備品

設備等名	仕 (製造会社、型式、性能)	数量	価格(円)	納入年月日 (予 定)	備	考
△△△△△装置	(株)◇□○ ABC-3型	1台	3, 000, 000	平成24年〇月〇日		

6. 寄付延期を希望する理由

00000······000000のため。

7. 寄付猶予期間(納入年月日から寄付予定年月日までの期間)

平成24年〇〇月〇〇日 ~ 平成〇〇年〇〇月〇〇日

様式Z-15 [作成上の注意]

- 1. この申請書は、研究代表者が、科学研究費補助金及び学術研究助成基金助成金により購入した設備 備品の寄付の延期を希望する場合に作成し、所属する研究機関を経由して提出すること。
- 2.「研究代表者所属研究機関・部局・職・氏名」欄には、研究代表者の所属する研究機関名、部局名、職名を省略せずに記入すること(部局のない研究機関の場合は、部局名は不要。)。 研究代表者の氏名は、記名押印又は署名により記入すること。
- 3.「機関番号」欄には、研究代表者が所属する研究機関の機関番号(5桁)を記入すること。
- 4.「研究者番号」欄には、府省共通研究開発管理システム (e-Rad) の研究者情報に登録されている 8 桁の番号を記入すること。
- 5.「1. 課題番号」欄には、交付決定通知書に記載の課題番号(8桁)を記入すること。
- 6.「2. 研究課題名」欄には、交付申請書に記載の研究課題名を記入すること。
- 7.「3. 交付決定額」欄には、交付決定通知書に記載の交付決定額を記入すること(間接経費交付決定額変更申請を行うなど交付決定額を変更した場合には、変更後の交付決定額を記入すること。)。なお、間接経費の交付を受けていない場合は、間接経費欄に「0」を記入すること。
- 8. 「4. 研究期間」欄には、交付申請書に記載の研究期間を記入すること。なお、研究期間の延長が認められている場合には、延長後の研究期間を記入すること。
- 9. 「5. 寄付延期を希望する設備備品」欄には、寄付の延期を希望する設備備品の「設備等名」、「仕様」、「数量」、「価格」及び「納入年月日」を記入すること。
- 10.「6. 寄付延期を希望する理由」欄には、寄付の延期を希望する理由をできるだけ具体的に記入すること。
- 11. 「7. 寄付猶予期間(納入年月日から寄付予定年月日までの期間)」欄には、寄付の延期を希望する期間を記入すること。ただし、研究期間内に寄付を行うこと。